

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：保健体育費 目：体育振興費

## 事業名 学校体育指導事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 体育健康課 学校体育係 電話番号：058-272-1111 (内 3590)

E-mail: [c17769@pref.gifu.lg.jp](mailto:c17769@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 1,767 千円 (前年度予算額：2,106 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,106	0	0	0	0	0	0	0	2,106
要求額	1,767	0	0	0	0	0	0	0	1,767
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

幼・小・中・高における体育指導者の資質や指導力向上を図るため、養成研修等に教諭を派遣し、伝達講習会等を実施する。

また、各学校で行った体力テストの結果を調査・分析することで、児童生徒の体力における課題等を明らかにし、体力向上を推進する。

### (2) 事業内容

#### ・ 教員研修

② 体力向上マネジメント指導者養成研修派遣 (開催地：茨城県)

② 体育・保健体育指導力向上研修派遣 (開催地：静岡県)

② 幼・小・中・高等学校体育実技指導者講習会 (伝達講習)

③ 中・高等学校武道 (剣道・柔道) 指導者講習会

- ・ 体力テスト調査データ集計処理  
業者に調査データ集計処理を委託
- ・ 子供の体力づくりに係る取組み  
12～2月に新体力テストを実施し、全国平均を上回った児童や5月に実施したテストに比べて記録が向上した児童に対して「体力ミネモ認定証」を贈呈する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

県内全域への事業であるため、県負担が妥当。

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	403	伝達講習講師謝金
旅費	466	教員研修旅費
委託料	773	調査データ集計処理委託
需用費	20	賞状用紙
使用料及び賃借料	105	講習会場
合計	1,767	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 法令等との関係

「小学校学習指導要領 体育」「中学校学習指導要領 保健体育」

- ・ 小学校低・中学年、中学校で授業時間を増加
- ・ 中学校の第1学年及び第2学年で武道・ダンスが必修化

### (2) 各種計画での位置づけ

- ・ 第3次岐阜県教育ビジョン

基本方針1 んふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成

目標4 優れた才能や個性を伸ばす教育の推進

基本方針3 未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進

目標16 体力づくりの推進

# 事業評価調査書

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

体育科教諭に最新の指導方法等を伝えるための伝達講習会を実施し、指導者の資質向上を図ります。また、児童生徒の体力・運動能力調査の分析に基づき、体力向上策を推進します。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
各種伝達講習会 実施回数	11回 (H20)	14回 (H29)	14回 (H30)	14回 (R1)	14回 (R3)	100%
	(H )	(H )	(H )	(H )	(H )	%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### (前年度の取組)

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

- ・体力向上マネジメント指導者養成、体育・保健体育指導力向上研修派遣  
会場：茨城県他 岐阜県参加者数：5名  
※コロナウイルス感染拡大防止により研修会中止。Webで2名参加。
- ・小中高等学校体育実技指導者講習会（伝達講習）会場：岐阜市他9市町  
※R2年度コロナウイルス感染拡大防止により講習会中止。代替講習会として資料にて実施。
- ・中・高等学校武道（柔道・剣道）指導講習会 会場：関市  
※R2年度コロナウイルス感染拡大防止により講習会中止。
- ・体力テスト調査集計業務委託

### (前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

コロナ感染症のため、研修会は通常開催ができなかったが、各講習会講師の指導は好評であった。また、Webや資料研修では、講師から資料提供していただいたことで指導者の資質向上に貢献した。

例年、体力テスト調査集計は12月から2月にかけて行われ、分析結果をホームページ上で公開していたが、コロナ感染症のため中止。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	新学習指導要領に沿った最新の工夫がなされた指導方法を伝達するために、本事業は必要である。また、体力テストの結果集計は、県内の児童生徒の実態が全国の結果と比較する上で重要である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) ○	学校現場の指導者のニーズに応えた種目の講習会を設けている。また、中学校の武道必修化に係り、安全な柔道授業の展開を図る上でも有効である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	受講対象者は地区を絞って参加者を募ったりするなど、実技講習に適した人数・回数で実施している。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県全体として体育指導者の資質向上を継続的に図る必要がある。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 指導経験や地区によって参加に制限がかかっている場合があるので、開催時期や会場を考慮する。</li> </ul>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	